

アンカレジ市緊急時対策センター訪問



11月14日(水)、在アンカレジ領事事務所の佐藤所長夫妻、高橋領事、ワイナート職員は、アンカレジ市緊急時対策センター (Emergency Operations Center, Municipality of Anchorage) を訪問し、オードリー・グレイ 緊急時プログラム・マネージャー (Ms. Audrey Gray, Emergency Programs Manager, Office of Emergency Management) から同センターの活動について説明を受けました。

この会合には、ボイド万季子 アラスカ日本人会会長、原田宏子 アラスカ大学アンカレジ校外国語学科日本語プログラム教授 (日本人会広報担当)、シャノン・クーン アンカレジ市長特別補佐官 (Shannon Kuhn, Special Assistant to Mayor Berkowitz) も参加しました。

緊急時対策センターでは、大規模な地震などの緊急事態が発生したときに、関連する情報を集約し、正確な情報を迅速に提供しているほか、緊急事態に備えて講じておくことが望ましい対策に関する資料を、日本語を含む17か国語で用意しています。アラスカに在住の方、アラスカに比較的長く滞在される予定の方は、是非、同センターのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.muni.org/Departments/OEM/EOC/Pages/default.aspx>

(写真はアンカレジ市長室から提供していただきました。)